



第3回検討委員会黒井・船城地域部会 (令和8年2月10日)の簡略まとめ

1 主な内容

- ・前回の地域部会で作成した原案について、住民説明会や保護者説明会等での意見も踏まえて、最終的に船城地区自治会長会として原案に同意することを決定したと報告がありました。また、黒井地区保護者説明会の結果について報告がありました。
- ・また、学校統合の検討に関して、船城小学校のこどもから聞きとった意見として、楽しみという意見や心配という意見があったこと等について事務局から報告がありました。
- ・黒井地区と船城地区を新たな校区として、共に学び合える黒井小学校を創っていくことを確認し、出席した委員全員の賛成により、黒井小学校と船城小学校の統合がまとまりました。

2 委員からあった意見等

- ・船城地区自治会長会からの回答書に記載している「黒井地区と船城地区を新たな校区として、共に学び合える黒井小学校を創っていく」という文章の意味は、黒井地区と船城地区のこどもたちが同じ教室で一緒にお互いが学び合える学校という意味と、黒井と船城の歴史・文化をお互いに学び合い、こどもたち、地域住民ともにお互いの地域の理解を深めていける学校を一緒に創っていくという意味で、ここに地区住民の思いを表している。
- ・統合に向けてこどもの不安が解消するように、こどもへのサポートをお願いすると同時に、保護者に対してもサポートしてもらえるとありがたい。



第3回検討委員会黒井・船城地域部会 (令和8年2月10日)の簡略まとめ

3 今回会議のまとめ

- ・黒井地区と船城地区を新たな校区として、共に学び合える黒井小学校を創っていくことを確認し、統合時期は令和10年度をめざし、校名は丹波市立黒井小学校、場所は現在の黒井小学校校舎とすることについて、出席した委員全員の賛成により、黒井小学校と船城小学校の統合がまとまりました。
- ・また、学校と話し合いながら、こどもの不安が解消するように取り組み、その内容を随時共有することについて確認されました。